

正しい分別・処理で火災を減らしましょう！



ごみを捨てる際、正しく分別・処理されないことにより、ごみ収集車の火災が発生しています。分別・処理も危険を伴いますので、正しい知識で適正に処理をし、事故・火災を防ぎましょう。

リチウムイオン電池等の充電式電池

携帯用の電気機器が増え、その電源としてリチウムイオン電池等の充電式電池が使用されていることが多くなりました。

リチウムイオン電池等の充電式電池は、「普通ごみ」ではありません。



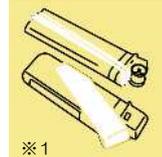
廃棄については、購入した販売店へ問い合わせるか、回収協力店で回収しています。



ライター

ガス・オイルが残っているうちに不要となった場合は、必ずガス・オイルを使い切ってから出してください。

使い捨てライター → 普通ごみ
 充填式ライター → 小物金属



※1

一般社団法人
 日本喫煙具協会
 【喫煙具の知識】
 ライター・ガスボンベ
 の正しい捨て方



たばこ

たばこの吸い殻は、水につけるなど、必ず消えていることを確認してからゴミとして出してください。



たばこ火災を防ぐために
 たばこ火災予防のポイントなどを市HPで公開しています。



スプレー缶・カセットボンベ

カセットボンベは、中身を使い切っている場合は、「空き缶」として出してください。（ガス抜きのための穴あけは不要）

中身を出し切るために噴出させる必要がある場合は、火気のない風通しの良い屋外でしてください。

中身を出すことができない場合は「中身入り」と張り紙をして「小物金属」として出してください。



警告

※屋内でのガス抜きは、事故・火災につながる可能性があります。絶対にやめましょう。

空き缶



ごみ分別アプリ

分別方法の検索などができる便利なアプリです。



App Store



Google play



ごみの分別に迷ったら

川崎市ホームページで
 ごみの分別を御確認ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/24-1-23-1-11-0-0-0-0.html>



ごみの分別や収集などに関する詳細は、川崎市環境局生活環境部収集計画課（☎044-200-2583）又は各生活環境事業所へお問合せください。

独立行政法人国民生活センターによる実験 ～屋内でガス抜きを行った場合の危険性～

※2



独立行政法人
 国民生活センター
 NATIONAL CONSUMER AFFAIRS CENTER OF JAPAN

詳細はこちらから



画像やイラストは、一般社団法人日本喫煙具協会（※1）、独立行政法人国民生活センター（※2）ホームページから一部引用しています。

- 臨港消防署 ☎044-299-0119
- 高津消防署 ☎044-811-0119
- 川崎消防署 ☎044-223-0119
- 宮前消防署 ☎044-852-0119
- 幸 消防署 ☎044-511-0119
- 多摩消防署 ☎044-933-0119
- 中原消防署 ☎044-411-0119
- 麻生消防署 ☎044-951-0119

お問合せ

川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2703

COLORS
 FUTURE!
 ACTIONS
 KAWASAKI 100th